

産業経済委員会

議案第47号平成23年度白馬村一般会計補正予算(第4号)

汲み取り量の増に伴う雑排水収集処理委託料13万3千円、空間放射線測定器1台の備品購入費に56万円の増額。

粗大ごみ集積場の不用額として塵芥処理委託料135万7千円、ごみ集積場設置補助金60万円の減額。

森林整備事業に274万円、有害鳥獣被害対策事業に49万8千円の増額(4月に熊の人身事故があり、猟友会の出勤が多かった。銃の免許取得に2万円、更新に1万5千円を補助。猟友会員が減っており支援が必要)。



白馬・小谷議員研修懇談会での講演会(浅野八十二銀行白馬支店長)

岳の湯の耐震診断費用に84万4千円増額。
道路新設改良費1億154万5千円増額。(うち国の第3次補正により国庫補助事業神城山麓線実施設計委託料に600万円、工事請負費に9300万円、電柱移転補償費に250万円)

問 空間放射線測定器の具体的な活用は。

答 公共施設は定期的に測定し、個人住宅等は希望により行います。

問 観光で生きる村の安全安心を積極的に情報提供します。

問 食材を検査できる機器なのか。

答 できないが、学校給食は県教育委員会に検査を依頼します。

問 岳の湯活用耐震診断費84万4千円は高いのでは。

答 長野県建築事務所協会の見積りによります。

問 委員全員の賛成により原案のとおり可決すべきものと決定。

議案第48号平成23年度白馬村水道事業会計補正予算(第1号)

収入、営業収益160万円増額し2億9514万3千円支出く営業費用208万5千円増額し2億7912万1千円

▽委員全員の賛成により原案のとおり可決すべきものと決

定。

陳情第8号地域高規格道路松本糸魚川連絡道路の村内ルートについて

1 地域活性化 観光並びに商工業振興のために、JR大糸線より東側ルート案での建設促進を強く要望。

2 緊急輸送路として自動車専用道路並みの整備。

3 既存の道の駅は駐車場が狭いなどの難点があるため、新たな道の駅の設置を要望。

提出者に出席願ひ、質疑に入る。

問 松本糸魚川連絡道路建設促進白馬村実行委員会より平成22年1月21日付けの要望書ルート案は実線だが、今回は○で示されている違いは何か。

答 (提出者)委員会では、今ルート案に対して関係機関より、「技術的工法やコスト面などから余裕を持たせた範囲で示してほしい」との要望がありました。大町商工会議所の陳情もルート案が○表示されており大町市議定例会で採択され、同じ商工団

体として参考にしました。

問 過去に要望書が村にも出ているが、県に対しての対応は。

答 (行政) 県は小谷道路雨中地区を先行し、豊科インター周辺整備に集中しているため、村としては具体的なことはしていません。

賛成討論 *提出者が、各団体、地区の要望を受けて、一刻も早くとの思いで提出したものであり賛成。

*以前からの住民要望であるが、村の動きが止まっているとの提出者の思いがあり、行政の積極的な姿勢を求めるものであり賛成。

意見 *ルート案については、幅を持った○印で出ており、経済性、地元住民とのコンセンサス、環境面の配慮など、関係者、関係機関と十分協議をした上で進めるよう要望。

▽反対討論はなく、委員全員の賛成により、採択すべきものと決定。